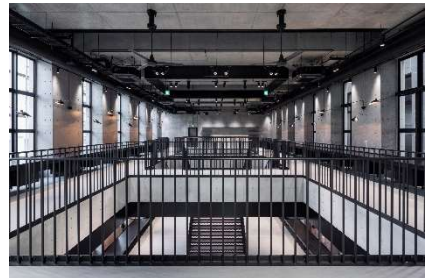


NEWS RELEASE

フジフィルム クリエイティブ ビレッジ
デザイン・IT 開発拠点「FUJIFILM Creative Village」オープン
デザイナーとITエンジニアのパフォーマンスを最大化し、革新的な製品・サービスを創出

2023年5月24日

富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一）は、東京・南青山に富士フイルムグループのデザイン・IT 開発拠点「FUJIFILM Creative Village（フジフィルム クリエイティブ ビレッジ）」を本日オープンします。本拠点は、デザイナーとITエンジニアがクリエイティブ性を発揮し、パフォーマンスを最大化すると同時に、両部門の力を結集しイノベーションを創発することで、より革新的な製品・サービスを生み出していくことを目的とした拠点です。デザイン開発拠点「CLAY(クレイ)」とIT開発拠点「ITs(イツ)」の2棟で構成し、デザイナーとITエンジニア合わせて約170名を擁します。



「FUJIFILM Creative Village」

今回オープンする「FUJIFILM Creative Village」は、当社のデザイナーがコンセプト作りから建築デザイン、空間デザインまでを手掛けた拠点です。外観には開放感のある広い窓とシャープでソリッドなコンクリート造りを採用。3Dプリンターなどを備えた「CLAY」のプロトタイプ制作室や、集中力を必要とする高度なプログラミングや世界最先端のAIアルゴリズムなどの研究開発を行う「ITs」の個人ブースなど、デザイナーとITエンジニアのクリエイティブ性を刺激しパフォーマンスを最大化させるための設備・レイアウトも導入しています。

また、日が差し込む南面・東面はダブルスキンファサード（建物の外壁をガラスで覆う二重構造）を採用し空調・照明の負荷軽減を図る他、カーボンニュートラルの実現に向けて「FUJIFILM Creative Village」の使用電力を全て再生可能エネルギー由来の電力で賄うなど、環境面でもさまざまな工夫を施しています。

当社は、「FUJIFILM Creative Village」を通じてデザイン部門・IT 開発部門それぞれの創造性や生産性の最大化を図るとともに、両部門の連携を強化することで新たな価値の創出につながる製品・サービスの開発加速に取り組み、社会課題の解決に貢献していきます。

富士フイルムホールディングス株式会社 代表取締役社長・CEO 後藤 禎一のコメント:

当社は、ユーザーの現場に入り込み、徹底的に観察、ヒアリングすることで、潜在的なニーズを捉えてそのソリューションを形にするデザイン力を持っています。IT の分野では、医療現場のニーズにあった AI 技術を開発し、それを最大限に生かす製品・サービスにデザインして提供しています。

「FUJIFILM Creative Village」は、デザイン部門と IT 開発部門のさらなる連携深化でイノベーションを創発させ、高い競争力を持つ革新的な製品・サービスを生み出す戦略拠点です。当社が提供する価値（アウトカム）の最大化により、世界に山積する課題の解決に貢献していきます。

<FUJIFILM Creative Village の概要>

1. 名称 FUJIFILM Creative Village
2. 所在地 東京都港区南青山六丁目 6 番 15 号
3. 面積 敷地面積：約 2,570 m²、延べ床面積：約 4,111 m²
4. 総工費 約 35 億円
5. 名前の由来

「創造」を意味する「Creative」と「人たちの集まり」を意味する「Village」という2つの言葉を組み合わせて、「FUJIFILM Creative Village」と名付けました。

「CLAY」は、デザイナーの豊かな発想を自由自在に形作る「クレイ（粘土）」を意味し、

「ITs」は、IT の精鋭たちが集う場所として、複数形の「s」を付けて「イツツ」としました。

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

<報道関係>

富士フイルムホールディングス株式会社

コーポレートコミュニケーション部 広報グループ TEL : 03-6271-2000